

# わだいの



▲「人生は一度きり。ぜひ一歩足を踏み出して」と話す辻さん



▶ 寸劇のようす

## 2011天草つのでフェスタ

### みんなで手をつなぎ 心豊かにまちづくり

2月20日、「2011天草つのでフェスタ」が天草町の天草勤労者体育館を主会場に開かれ、約250人が参加しました。催しでは、地元の小学生や団体による、勇壮な太鼓の演奏や福連木の子守唄が披露されたほか、天草中学校2年の平山亜理沙さんが人権に関する作文を発表。また、認知症を考える寸劇やパネルディスカッションも行われました。その後、タレントの辻イト子さんを招いて「農家の嫁の大転換！輝くチャンスを逃さないで」と題して記念講演を実施。元気で明るい辻さんの話に、会場中が笑いに包まれていました。

このほか、人権や男女共同参画に関する絵画やパネル展示、天草産の食材を使った物産市なども開かれ、多くの来場者でにぎわいました。

## 市まちづくり大賞

### 大浦地区振興会がまちづくり大賞を受賞！

有明町の大浦地区振興会が取り組む“ミカン（不知火）の木オーナー制度”が2月15日、「天草市まちづくり大賞」を受賞しました。この賞は、市まちづくり協議会連絡会が、地域をより良くしようとがんばる地区振興会などを表彰することで、地域づくりへの情熱や思いを高めることなどを目的に、昨年10月に設けられたもの。2月27日には、栖本町の栖本福祉会館で表彰式が行われ、同連絡会の中川竹治会長から同地区振興会の津崎勝志会長へ表彰状が贈られました。

津崎会長は、「今回の受賞は園主だけでなく、事業に協力していただいたすべての皆さんの取り組みが評価されたもの。これからの地域づくりの励みになります」と喜びを語っていました。

なお、同賞のほか、御領まちづくり振興会（五和町）が奨励賞、城河原地域づくり振興会（同町）が特別賞を受賞しました。



▲中川会長(右)から表彰を受ける津崎会長(左)



▲ミカンの収穫を楽しむオーナーたち

# たくさんの思い出をありがとう

## ～大多尾小学校が閉校～



新和町の「大多尾小学校」が、新和小学校との統合に伴い3月31日に閉校しました。明治8年に開校し135年の歴史に幕を閉じた大多尾小学校。これまでに3,880人が学び舎を巣立ちました。

2月27日には同校で閉校式があり、児童や卒業生、関係者などが出席。式典では、6年の大田夏菜さんが児童を代表してあいさつしたほか、出席者全員で校歌を斉唱。その後、校旗の収納が行われました。

また、閉校記念セレモニーを同実行委員会主催で開催。「映像で綴る大多尾小の歴史」と題してスライドショーが行われたほか、同校出身でバルセロナ五輪・陸上男子10,000m代表の浦田春生さん（中央大学駅伝部監督）らによるスピーチ、楊貴妃太鼓や虫追い踊りの披露も行われ、参加者は思い出のひとときを過ごしていました。



▲校旗の収納



▲校歌を斉唱する出席者

▶ 母校の思い出を語る浦田さん



▲軽快なばちさばきを披露した楊貴妃太鼓



▲勇壮な虫追い踊り

## 大多尾小学校の歴史

- 明治8 小宮地小学校大多尾分校として設立(武部尹孟初代校長宅) 移転
- 10 公立大多尾小学校と改称。大多尾字棚田に新築した校舎に移転
- 20 大多尾小学校簡易科教場と改称
- 25 大多尾尋常小学校と改称
- 28 校舎を新築
- 40 大多尾尋常高等小学校と改称
- 42 大多尾尋常小学校と改称
- 44 増築校舎、大多尾3506番地に移転、旧校舎も改築
- 大正15 大多尾尋常高等小学校と改称
- 昭和10 新校舎落成
- 16 大多尾国民学校と改称
- 22 大多尾小学校と改称
- 29 新和村立大多尾小学校と改称
- 36 新和町立大多尾小学校と改称
- 39 鉄骨2階建てを新築
- 49 校歌制定
- 50 創立100周年記念式典
- 63 少年消防クラブが全国表彰を受ける
- 平成元 体育館落成
- 18 天草市立大多尾小学校と改称